

2017年スタートです。



新年、新学期がスタートしました。生徒たちも雪や寒さに負けず頑張っています。

新たな学習として、職業生活では普通学級全体で面接指導が始まり、ハローワーク十日町と、障がい者就業・生活支援センターあおぞら から講師をお招きして授業が行われました。

前号で身だしなみについて触れましたが、講師の方々から「第一印象が大切です！」と身だしなみの大切さを指摘され、慌ててボタンをしめる生徒、髪を気にする生徒もいました。日頃から当たり前を整えていることが重要です。前号を振り返り、ご家庭でも確認してみてください。

また実際の面接練習も行い、立ち姿勢、座り姿勢、礼の角度、発声の仕方、自己紹介の時の注意事項等も指導して頂きました。授業の終わりには「姿勢が変わって、すごく良くなりました」と取組の成果を賞賛して頂きました。これからの授業でさらに学習を深め、3年生は進路先の事業所との面接、1・2年生は次年度のふれあいジョブ、現場実習の顔合わせで生かしてほしいと思います。



学習の後について

学校で様々なことを学びます。学んだ後に、学んだことを身に付けていくこと、日常生活の中で当たり前に行えるようにしていくこと、場面によって使い分けができるようにしていくことが、とても大切になります。今回の面接指導で教えて頂いた、身だしなみや姿勢の取り方、発声の仕方なども同様です。生徒によっては、このような学習を「授業の中の取組」、「〇〇教室での活動」などと「日常生活とは別のこと」と理解してしまうことがあります。そのため授業では“優等生”、日常では“ダメダメ”になってしまうケースも多いです。

繰り返しますが、大切なことは、学んだ後に学んだことを当たり前に行えるようになることです。社会に出た時に自分でできるようになることが必要です。特に特別支援学校に在籍している生徒は意識をして、繰り返し取り組まないと身に付かない傾向があります。学校でも日常生活や日々の授業の中で指導・支援していきます。学習の内容を把握していただき、是非ご家庭でも確認、教え、励まし等をして頂き、習熟を深めて頂ければと思います。

個別面談について

個別面談が2月から始まります。当校の個別面談では地域の相談支援員の方々に協力して頂きながら、進路希望を把握したり、福祉サービスの説明していただいたり、日常的な相談につなげたりしています。

近年生徒数の増加に伴い、現状の実施方法では日程調整や対応者の人数から、面談が難しくなっている状況があります。円滑な面談対応をしていく上で、今後以下のように実施していきますのでご了承ください。

- ①1年時(3学期)の面談の相談支援員参加については、生徒・保護者の希望制にする
- ②3年(1学期・進路決定時)・2年(2学期)時の面談は全生徒に対し、相談支援員が参加する
- ③十日町市在住の生徒・保護者については、参加する相談支援事業所
(あおぞら・エンゼル妻有)を選択する

なお今までと同様に、必要に応じて1年時の面談でも、学校の方で相談支援員の参加を提案させて頂く場合があります。また進路指導部の職員は、学年問わず全員に参加させていただきます。

26日の学年懇談時にも説明させていただきます。また同日進路教室も行いますので、疑問点などありましたらご相談いただければと思います。

従来と変わった対応になりますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。

新潟県立小出特別支援学校 川西分校

再案内です。

進路教室のご案内

1月の進路教室

期日	予定するテーマ内容
1月26日(木)	・後期実習の様子から学ぶこと ~実習の写真を通して~ ・3学期の取組と来年度の見通し ~実習時期の変更について~

<時間・場所> 10:45~12:00 視聴覚室

実習後のアンケートで「学校卒業後の進路について、もっと色々なものを聞いてみたい」等、進路に対するご意見もいただきました。この機会にお話しできればと思います。

2月の進路教室

2月20日(月) 13:30~15:30 川西分校 音楽室

- <テーマ>
- ・進路決定に向けて1年間の見通し(4月からの取組)
- ・就労継続B型利用に向けて

※この会は特に現2年生(新3年生)の保護者の皆さまに聞いていただきたい内容です。次年度の見通しについての話題となります。

不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。

新潟県立小出特別支援学校川西分校

TEL 025-768-3325

FAX 025-768-3371

担当:進路指導部 細井哲明 佐藤正高

